

あさかわ

議会だより

幼稚園でもがんばって

山白石保育所の団子刺し

No. 106

平成29年2月8日

福島県浅川町議会

幼保一体化施設建築工事請負契約を可決	2
一般質問 8議員が町政をたずね	6
古里写真館	16
シリーズ42 浅川の歴史さんぽ	18

幼保一体化施設 建築契約を可決

造成工事が終わった予定地

12月議会定例会

平成28年12月定例議会は、12月8日(木)から12月12日(月)までの5日間にわたり開かれしました。須藤町長からは19議案が提案され、すべて原案通り可決しました。

幼保一体化施設の建築工事請負契約は補助金の関係上、幼保施設部分と多目的施設部分(ホール部分)に分けて提案されました。

幼保施設部分

■契約金額

6億8320万8千円
(うち消費税5060万8千円)

■契約の相手方

住所 白河市新白河一丁目73番地
氏名 三金興業株式会社
代表取締役 金子芳尚

等を考慮して指名した。

問 工事期間は何ヶ月と見込んでいるのか。

答 平成29年12月末を完成予定としているので10ヶ月と見込んでいる。

代表取締役 金子芳尚

【質疑】

問 指名競争入札の業者指名の基準は何か。

答 地域要件、経営状況、手持ち工事、実績

【討論】

― 反対討論 ―

田中議員 なじみのない業者が多数指名され、指名基準が明らかでない。分離発注の仕方がおかしく、予定価格が高過ぎたのではないかと疑問に出された情報も少ない。資材置き場の農地転用許可も町公共事業とは全く違う。

― 賛成討論 ―

江田議員 執行部が詳しい説明をしている。まず問題はない。入札は安く上がった。町民にとって喜ばしいことだ。一日も早く幼保一体化施設が子どもたちのためにでき上がることをお願いする。

― 反対討論 ―

上野議員 設計された施設には無駄が多い。具体的には無駄を指摘して規模の適正化を求めてきたが、最終案は新たに使い勝手が悪い

三角形の多目的遊戯スペースが6つも設けられた。余計なものを造つたため、安全の面でも心配される。

― 賛成討論 ―

三角形の多目的遊戯スペースの施設も研修し、今回の幼保一体化施設建築工事請負契約は規定に基づき、発注は正當になされたものと思う。

久保木議員

幼保一体化施設については、当初計画より詳細に説明を受けてきた。先進地

【採決】

賛成8人、反対3人で可決しました。

多目的施設部分

■契約金額

1億4828万4千円
(うち消費税1098万4千円)

■契約の相手方

住所 白河市新白河一丁目73番地
氏名 三金興業株式会社
代表取締役 金子芳尚

― 賛成討論 ―

久保木議員 多目的施設建築工事請負契約、原案に対し賛成する。

― 反対討論 ―

田中議員 反対の趣旨は前議案で申し上げた内容と同じである。

― 賛成討論 ―

江田議員 広々とした安心、安全なところで運動させたい。

【討論】

― 反対討論 ―

上野議員 この多目的施設という名の遊戯室は、面積が広すぎる。

【採決】

賛成8人、反対3人で可決しました。

条例制定

農業委員は10人

農地利用最適化

推進委員は11人

浅川町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例

農業委員会法の改正に伴い、農地利用最適化推進委員の新設など、農業委員会が新たな体制に移行することから農業委員と最適化推進委員の定数を定めるもの。

浅川町農業委員会の委員の定数は10人とし、農地利用最適化推進委員の定数は11人とする。現農業委員については任期の末日までの間は従前の例による。



農業委員会の作況調査

【質疑】

問 農業委員はあと2〜3人多くてもよかったですのではないかと。

答 耕地100ヘクターに1人が適正だろうと考えた。

問 今後農業委員は公選でなく、町長が選任し議会の同意を得る形になる。町長は選任の仕方はどう考えているか。

答 本当に農業に精通

し、真剣に対応できる人材が選考の対象になると思っている。

【採決】 全会一致で可決しました。

条例改正

特別職期末手当の改正

一般職給与等の改正

議員の期末手当改正

6月支給分は1・50ヶ月を1・55ヶ月に、12月支給分は1・60ヶ月を1・65ヶ月に、年間あわせて0・1ヶ月分引き上げるもの。平成28年の6月分は支給済のため、12月支給分を1・70ヶ月とする。

【討論】

― 反対討論 ―

角田議員 町民の感情の大部分は、今の時期に引き上げる必要はない、慎重にすべきだと思います。

で引き上がるのは大事だと思うが、私は一緒に反対して、引退後を見てもらいたい。

【採決】

江田議員 いろんな面

賛成8人、反対3人で可決しました。

町長・副町長の期末手当改正

議員と同じ割合で期末手当を引き上げるもの。

【討論】

― 反対討論 ―

角田議員 議員の引き上げと同じ理由で反対する。

進まないなど未解決の問題がある。幼保など町民の中に反対があっても押し進めるといふ部分もある。今ここで引き上げるのはご遠慮いただきたい。

― 賛成討論 ―

江田議員 いただけ

ものはいただいて、一生懸命仕事をするのが職務だと思っている。町民感情がどうであろうが私は妥当だと思う。

田中議員 現在の町政を見ると、宅造販売は

― 賛成討論 ―
久保議員 この議案に賛成します。

― 反対討論 ―

田中議員 現在の町政を見ると、宅造販売は

【採決】 賛成8人、反対3人で可決しました。

教育長の期末手当改正

内容は議員と同じ。

【採決】 賛成9人、反対2人で可決しました。

職員の給与等の改正

福島県人事委員会の勧告に基づき、月給や扶養手当の改正を行うもの。改正されると、職員66人全体の給料は総額で24万9千円増、手当は15万8千3千円増となるもの。

【採決】 全会一致で可決しました。

正算 補予

平成28年度一般会計補正予算 「町づくり」第2弾 国から300万円の補助

歳入歳出に1億3200万円を追加し、総額を45億5700万円とするもの。

〔主な歳入〕

○地方創生加速化交付金事業 648万円

※国の一億総活躍社会の実現に向けた交付金事業で、9月議会で採択された4つの事業に引き続き、左記の3つの事業が採択された。

○臨時福祉給付金等給付事務費補助金 2667万円

〔主な歳出〕

○地方創生事業
・農産物加工製造・販売二―ズ調査委託 216万円

・小さな拠点づくり調査委託 216万円
・巡回バス運行二―ズ調査委託 216万円

○臨時福祉給付金給付事業 2600万円

〔質疑〕

問 地方創生事業費の3つの事業とは。

答 ①漬け物等の加工製造、販売について調査をする。
②各地域にある空き店舗、空き家等を利用し

て漬け物の加工、製造販売するための調査。
③買い物弱者のために巡回バスを運行するための調査業務委託。

問 臨時福祉給付金の支給額は。

答 平成26年4月に実施した、消費税率引上げに伴う、所得の少ない方への影響を緩和するための事業。今回は対象者1人につき1万5千円支給される。

〔討論〕

― 反対討論 ―

角田議員 本予算には特別職の期末手当引き上げ分が含まれており、賛成できない。

― 賛成討論 ―

江田議員 大変素晴らしい補正で全く反対する根拠はない。

― 反対討論 ―

田中議員 庁舎建設基金に繰り戻し予算が計上されているが、議会とも話し合っただけで処理されるべきだ。

― 賛成討論 ―

久保木議員 詳細に説明を受け、何ら異議なく、重要な施策ばかりだ。

〔採決〕

賛成8人、反対3人で可決しました。

条例改正

税条例の一部改正

町民税の、全期前納報奨金を、平成29年4月1日から廃止するもの。給与所得者など特別徴収される人は対象とならず、不公平をなくするため廃止する。

〔質疑〕

問 奨励金制度が残っているものはあるのか。廃止することによって、収納率に影響はないか。
答 固定資産税の報奨金が残っている。収納率が悪くなることはないと考えている。

〔採決〕

全会一致で可決しました。



▲交流サロンで楽しむ人たち



教育委員小室孝行氏は平成29年2月1日をもって任期満了となるので次の者を教育委員会の委員に任命する。

住所

浅川町大字浅川字大明塚16番地の4

氏名 結城久典

生年月日 昭和30年1月生まれ



【討論】
— 反対討論 —

田中議員 結城氏は総務課長当時、本町1区から要望のあった防犯灯を、民有地につけな
いと拒否し続けた。ま

た、本町1区長になることを断っている。

— 賛成討論 —

須藤議員 結城氏は性格も穏やかで実直で、浅川町の教育行政にさらなる力添えとなると思う。

【採決】

賛成10人、反対1人で同意しました。

議員発議

発議第3号

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書提出について

提出議員 須藤浩二

国民の幅広い政治参加や地方議会の人材確保のため、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現することを求める意見書を、安倍総理

等に提出するもの。

【質疑】

問 県議長会から提出の要請があったと聞いたが、必要性について説明を。

答 議員年金制度が廃止され、若い人が議員になる場合の不安を減らすためだと思う。

【討論】

— 反対討論 —

田中議員 この厚生年金制度の実態について全く聞いていない。中身もわからない段階でこうした意見書を出すのは拙速すぎる。

— 賛成討論 —

上野議員 若い地方議員のなり手がいない実情を踏まえ、国のほうでもこういう制度をつくって何とか若い議員のなり手を増やそうということだと思う。今後の議会のあり方を考えれば、国に強く求め

るべきだと思う。

【採決】

賛成10人、反対1人で可決しました。

12月定例会採決一覧

○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない

全20議案中、11議案は全会一致で可決しました。賛否が分かれた議案は次のとおりでした。

議案名	渡辺幸雄	金成英起	須藤浩二	緑川富士男	江田文男	笹島亮二	水野秀一	田中重忠	上野信直	角田勝	久保木芳夫	円谷忠吉	議決結果 (賛成：反対)
議員の期末手当の改正	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	—	可決(8：3)
町長等の期末手当の改正	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	可決(8：3)
教育長の期末手当の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	—	可決(9：2)
平成28年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	可決(8：3)
平成28年度宅地造成事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—	可決(10：1)
幼保一体化施設建築工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	可決(8：3)
多目的施設建築工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	—	可決(8：3)
教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—	可決(10：1)
地方議員の厚生年金加入を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—	可決(10：1)

8人の議員が質問

(通告順)

1 江田文男議員

- (1) 小中学校の和式トイレから洋式トイレに全面的に変えるべき
- (2) さんぎょうまつり秋の刈上げ花火大会を町民グラウンドで今後も継続で実施するのか
- (3) 町活性化のために箕輪字坂ノ前古墳群の再調査し大発見を

2 水野秀一議員

- (1) 山白石特別保育所の廃止について
- (2) 若者定着、元気高齢者総活躍社会づくり事業について

3 田中重忠議員

- (1) ふるさと納税制度の取組みについて
- (2) 公民館、町民体育館の耐震工事について
- (3) 公共下水道事業の見直しについて
- (4) 汚染稲わらのその後の対応について
- (5) 八紘園の整備について
- (6) 町内空き民家の実態調査とその結果について

4 金成英起議員

- (1) 日渡橋、通学路に歩道を
- (2) 旧専売公社跡地駐車場に、待合所、公衆トイレ、公衆電話設置を

5 角田勝議員

- (1) 山白石特別保育所の来年度(4月から)閉所と対応について
- (2) 屋内ゲートボール(浅川町コミュニティセンター)場の雨もりは早期に修理すべきでないか
- (3) 町指定文化財への天災などによる損害への補助適用をして応分の負担軽減をすべき
- (4) ふるさと浅川の名所、旧跡、文化財めぐりの「町バスツアー」を計画し町民の交流と町を再認識する機会づくりを
- (5) 生活道路の整備について
- (6) 保育料を無料にして子育て充実の町づくりを進めるべき

6 上野信直議員

- (1) 町が借りている土地の一部にある異常に高い借地料は是正すべきではないか
- (2) 花火の里ニュータウン「特別分譲」後の販売策を議会とともに検討を
- (3) 公共施設のトイレは高齢者も若者も使いやすい洋式・暖房便座に改修促進を
- (4) 特別養護老人ホームを増設するよう強く石川福祉会に働きかけを
- (5) 就学援助費の早期支給と、特に中学入学準備費用を早く支給する制度を

7 須藤浩二議員

- (1) 除雪体制について

8 渡辺幸雄議員

- (1) 農地の荒廃や不作地が目立つようになってきている、町としての対応は
- (2) 町指定の文化財の目立つ案内板の設置を

町の考えを
ただす

町民の声を
伝える

町政に
生かす

一般質問とは、議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

一般質問は12月8日に行われ、通告通り8議員が町政について質しました。2人の方が傍聴されました。

※浅川町議会の一般質問は、時間制限はありませんが、1問について質問は3回まで(質問、再質問、再々質問)というルールで行われています。

一般質問

一般質問とは、議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

小中学校の和式トイレを洋式トイレに



江田文男議員

よりよい学校生活のため検討したい

問 日本の子どもたちに敬遠されているのが学校の和式トイレだそう。各小中学校はまだまだ和式トイレが主流だが、現代の家庭はほとんどが洋式トイレだ。子どもたちから、和式トイレは使いにくいと以前から多くの声が上がっている。本町の小中学校では、洋式トイレをいくつ設置しているのか。今後、和式トイレから洋式トイレに換えることはあるのか。予算等もあると思うが洋式トイレに全面的に換えるべきと思うが何う。

町長 トイレの改修については、学校等と十分な協議をしながら、子どもたちがよりよい学校生活が送れるよう検討したいと思っている。
洋式トイレの設置数は教育長答弁で報告する。
教育長 洋式トイレの数については、浅川小学校では16カ所。里白石小学校では3カ所。山白石小学校では6カ所。浅川中学校では13カ所である。

▼初の刈上げ花火



さんぎょうまつりの刈上げ花火は今後もグラウンドで？

さんぎょうまつりは役場前が 適当と考える

問 今年度、さんぎょうまつり、秋の刈上げ花火大会が町民グラウンドで初めて実施された。当日は天気も良かったせいか、沢山の町民で賑わった。夕方のミニ花火大会も、テレビ放送もあり、短時間ながらも迫力いっぱいの花火に来場者から大きな歓声が上がったと思う。「花火の里」をうたう本町に新たな歴史が刻まれた。町民から、次回も実施するならば少し多く花火を打ち上げて頂きたいと要望がある。今後も町民グラウンドでさんぎょうまつりや花火大会を継続で実施するの何うか。
町長 今年度は刈上げ花火を初めて実施することから、さんぎょうまつりも町民グラウンドで開催したところである。実行委員会の反省等を踏まえ、さんぎょうまつりの会場は主催者の考え方にもよるが、来年度以降は元の役場前が適当ではないかと考えている。刈上げ花火については、今後も滝輪地区等関係する皆さんの協力をいただきながら継続したいと考えている。

山保の廃止で園児の送迎はどうするのか

マイクロバスで自宅付近で送迎する



水野秀一議員

問 去る10月27日、山白石特別保育所の廃止についての説明が行われた。町の担当課より説明があり、本年度3月で廃止するとの説明だった。廃止の理由は園児の減少である。その説明に対して、地区民や保護者からは特に異論はなかったが、園児の送迎についての意見が多く出た。町としては送迎は行うとのことだが、どのような方法で行うのか。自宅まで送迎するのか伺う。

町長 山白石保育所で保育を受けていた幼児の保護者は、次年度他町村の施設と浅川幼稚園を希望している。幼稚園を希望する場合、マイクロバスを運行し、自宅付近での送迎を考えている。



▲楽しい団子刺し（山白石保育所）

若者定着元気高齢者総活躍 社会づくり事業とは？

農産物加工販売計画などに 取り組む

問 地方創生推進交付金第2弾として、県内分として11事業に8858万円が配分された。浅川町で行う事業、若者定着元気高齢者総活躍社会づくり事業に300万円の配分があったが、この事業はどのような事業を行うのか伺う。

町長 地方創生推進交付金について11月25日に内示があった。事業内容については、農産物加工販売計画、小さな拠点づくり計画、巡回バス運行等の計画をし、平成28年度は調査業務を行う経費とし、事業費で600万円、交付金で300万円が内示になった。平成29年度、30年度においては、これからの事業を実施するための事業費として、4000万円を予定しているところである。

公民館、町民体育館の耐震工事は

平成31・32年度に予定している



田中重忠議員

▼改修工事中の八紘園の木橋



問 平成27年3月議会でも質問しているが、

その際町長は「公民館については補助金が無いことから財政状況を進めまして実施に向けて進めさせていただきます」と答弁した。

①公民館、町民体育館の耐震工事はいつやるのか。

②最優先で耐震工事をすべきではないか。なぜやれないのか、やれない理由は何か。

③公共事業の優先順位をきちんと守るべきではないか。

④公民館と体育館は、震災被災者が使用できなかった。

町長 ①第5次振興計画で、中央公民館は、平成31年度に、町民体育館は平成32年度に予定している。

②耐震工場の必要性はあるが、町財政の状況により、年次計画で行う。

③優先順位は決めていない。

④中央公民館、町体育館は、町指定の避難所ではない。

八紘園の整備は

木橋は2月中に完成する

問 私は幾度となく八紘園の整備と管理を、

この議会で要望してきたが、何一つ改善の跡が見られない。

次の点をお聞きする。
①八紘園の木橋はいつできるのか。

②循環ポンプと噴水は直っているのかどうか。

③排水した池にはビニール袋やペットボトルなどのゴミがいつもあるが、なぜ清掃しないのか。

④一体いつ正常に戻るのか、見直しは。

⑤八紘園周辺の落ち葉等の清掃は、誰がいつやるのか。

町長 ①木橋の完成は、平成29年2月中の完成を見込んでいる。

②循環ポンプは不具合発生で停止、噴水は稼働可能だが、冬季間は停止している。

③ゴミについては、適切に処理したい。

④下水・雨水の状況を見ながら今後の管理を検討したい。

⑤シルバー人材センターが月に1度程度、清掃することとなっているので、時期については打合せをしながら実施していく。

日渡橋周辺の通学路に歩道を

毎年県に要望している



金成英起議員

問 県道75号、埜、泉崎線の長年の懸案事項である、寺の下交差点より、日渡橋周辺滝輪地内までの歩道設置について伺う。ここは道路幅が非常に狭く、車両交差の際接触事故も多々あり、地域住民、子どもたちの歩行の安全と、交通事故防止を図る観点から、早急に改修、拡幅工事ができるよう、沿線の人々や滝輪行政区からも陳情要望、お願いが上がっていると思う。町長の考えを伺う。

町長 質問の路線については、車道及び歩道が未整備であり、道路

改良及び、橋梁の架け替え等の必要性は、十分に認識しているので、毎年、県に要望書の提出と意見交換会において、これらの内容を具体的に取り上げ、再三にわたり要望活動を実施している。県としても、本町にとつての長年の懸案事項として承知しているので、具体的な事業化に向け、更なる要望を図ることとする。



▲車の交差が難しい日渡橋

旧専売所跡地に待合所やトイレの設置を

仮設トイレの設置は検討したい

問 旧専売公社跡地を保護者の送迎の駐車場として、9月1日付けで浅川中学校に通達があり、父兄からは大変喜ばれている。しかし待合所、トイレ、公衆電話の設備が設置されれば、町民や花火の時等にも充分に利用価値があると思うが、町長の考えを伺う。

町長 旧専売公社跡地は、現在、中学生の登下校時の送迎場所として、使用をしているところである。冬期間の下校時間帯は暗くなることから11月初めには、

安全に下校できるよう外灯を設置したところである。なお、待合室、公衆トイレ、公衆電話のすべてではないが、仮設トイレの設置は今後検討してまいりたい。

教育長 中学校の下校時については、一斉下校というところで、各先生が校門前、旧専売公社跡地に行き指導を行っている。また、下校は部活動が終了後に一斉に行うことから、15分程度で父兄の皆様が迎えに来て、下校となる。以上のことから、待合室等の設置は考えていない。

山保閉所の経緯と現況は



角田 勝議員

子どもの減少で廃止はやむを得ない

- 問** 昭和29年より61年間地域の子どもたち、そして地域の福祉向上のために役立ってきた施設の閉所は、地元山白石にとって寂しく残念である。何とか残せないかとの思いもあると思う。子どもの減少によるとのことだが、
- ① 現況、経緯はどの様になっているのか。
 - ② 特に保護者、関係者との協議、要望はどのようなになっているのか。
 - ③ 希望する子どもたちの通園は大丈夫か。
 - ④ 閉所後の施設利用などについてどう考えているのか。
- 町長** ①今年度は在所児9人で、子どもの減少により廃止はやむを得ない。
- ② 保護者会や地区民と協議をしてきた。閉所については、やむを得ないとの意見で、通園バスの運行をしていた。だきたいというものである。
 - ③ 保育所を希望する場合はこれまでどおり保護者の送迎を基本とする。
 - ④ 今後、検討をしている。

▼町指定文化財 七人坊主



被災した町文化財の修復に補助を

個人所有なので考えていない

- 問** 町指定文化財（県指定1、町指定15件）が天災などで破損した場合、町は保護条例を適用して経費の補助をすることになっている（条例29条）。その事について質問する。
- ① 今迄29条適用例はなかったのか。
- ② 町指定の有形文化財のみのわ地区の石仏群（俗称七人坊主）が大震災や周囲の立木枯れ等で大きな損傷を受けた。その修復に多額の経費がかかったのと、こどだったのでこの条例によって応分な補助をすべきではないか。
- 町長** 1点目については、現在まで適用した事例はない。2点目は、個人が所有しているものであり、補助は考えていない。なお、町指定文化財については、所有者に管理謝礼の支払いをしているところである。

町が払っている一部の 高い借地料は是正を



上野信直議員

契約ごとだが努力したい

問 9月議会の私の質問で、町が借りている土地の一部には、1年間で土地評価額の数十％～433％の高額な借地料を払っているものがあるという驚くべき問題が明らかになった。行政の公平性・公益性に大きな疑問を抱かせ、税金の使い方としても納得できない。昭和30年～40年頃に契約したものだというのが、このような契約をした理由とその後経過及び町が借地料の基準としている評価額の3％に今後近づける努力をする考えがあるか伺う。

町長 契約ごとでありいろいろな条件提示があったと思うが、昭和40年、50年頃のことですべてわからなかった。高額な契約物件は担当でいろいろな努力はしてきたと思うし、私もそのように指導してきた。更地にして返せる土地があれば返還したい。高額借地料の是正について、契約ごとではあるが努力したい。

総務課長 借地契約は3年ごとに更新している。高い地代の土地を購入することについては検討したい。

問 今、家庭でも、スーパードライは洋式の暖房便座が普通になっている。和式は、例えばひざが痛い高齢者は使えないので、災害時の避難所にもなる公共施設では避難者の健康にかかわる問題である。また、子どもたちは洋式になじんで育っていて、和式が空いていても洋式に並ぶ子が少なくないとも聞く。公共施設のトイレは、高齢者にも若者にもやさしいものに計画的に改修していくべきである。特に、大規模改修が予定され

公共施設のトイレは洋式・ 暖房便座に

積極的に計画にとり入れたい

ている浅中は、積極的に取り組むべきではないか。

レを調査の結果、男子和式17、洋式17うち暖房便座15、女子和式48、洋式33うち暖房便座22となっている。

町長 改修、改造工事が生じた場合には、積極的に計画に取り入れていきたい。トイレは一番大切な場所なので計画的に改良していく。避難所の改良についても真剣に対応したい。

教育長 児童生徒には、洋式トイレを敬遠する子どもたちもいるというところで、町長答弁どおり学校と協議して検討したい。

総務課長 学校以外の公共施設26施設のトイ



▶公共施設の過半数は和式トイレ

目立つ荒廃・不作農地への対応は



渡辺幸雄議員

関係者と連携して解消に取り組む

問 多面的機能支払、中山間直接支払で、どのくらいの成果がでていくのか。今後、農家の高齢化が進む中で、人・農地プランで対応が可能なのか。人・農地プランの6次化産業についても、町としてのブランド品等も考えてほしい。

町長 現在、多面的機能支払地区は11組織で約423ヘクタール、

交付額が約2600万円、中山間地域直接支払は8地区で75ヘクタール、交付額が約1100万円の取組状況である。このうち、多面的機能支払地区の1割、

中山間地域直接支払地区の2・3割がいわゆる保全管理となつているので、荒廃農地を防ぐひとつの成果と考えられる。人・農地プランとの関係は、今年度町全域で作成する予定で、今回提案している農地利用最適化推進委員をはじめ、関係者と連携し、不作地の解消に取り組みたい。

町指定文化財に目立つ案内看板を

計画的に設置していく

問 小貫、貫秀寺案内板は道路に設置されているが、他の町指定文化財の案内板は、町内の人はわかるが町外の人には探すのが困難である。目立つ案内板を設置してはどうか。

町長 案内看板の設置、平成26年度に2箇所設置し、平成28年度は1箇所設置を予定している。なお、文化財の由来等を記載した看板も平成22年度より設置しており、案内看板も含め計画的に設置していきたい。

▼目立つ「即身仏」の案内看板



通勤・通学時間前に 除雪の実施を

業者を含め対応を確認している



須藤浩二議員

問 ①積雪時の除雪基準はどのようになっていくのか。
②除雪をどのように行うか町民に知らせ、協力を求めるべきではないか。
③早朝の除雪を通勤通学時間前に対応し、交通の確保をすべきではないか。

町長 ①除雪事業実施計画により、除雪出動基準積雪は、10センチメートルを目安としている。

②例年12月中に、国道及び町道の除雪にあたり、回覧文書及び町の広報に掲載し、周知を図っている。
③早朝の除雪に対処するよう、町内の建設業者を含め対応策を確認している。



山形県白鷹町・川西町

— 広報づくりを研修 —

9月28日から29日の2日間、山形県白鷹町議会、川西町議会を訪問、研修しました。両町とも全国トップレベルの議会だよりを発行しています。議会だよりの発行方針として、「ありのままに」、「わかりやすい」議会だよりの発行に取り組んでいることなどの説明を受けてきました。私たち議会広報委員には、より以上に町民がわかりやすい議会だよりを作るうえで大いに役立つ研修でした。



▲白鷹町

▼川西町



11月14日
臨時議会

幼保一体化施設 敷地造成工事の契約変更

請負額を1661万円減額
園庭は砂をクレイコートに

契約金額中1億6740万円（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額1240万円）

水性もよく、乾燥時に適度な湿度を発散する改良材と聞いている。

クレイコートのマイナス面は。

1億5079万2840円（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額1116万9840円）に変更をする。

土質は基準値をクリアーしたため基礎部分の工事が変更減になったのか。

重量物が入ると透水性が悪くなるので、なるべく車の乗り入れはしないという点がある。

土質試験の結果による基礎工事の変更減と、園庭の表土について飛散防止が図れる材料を使用する工法変更を行うもの。

L型擁壁、2号調整池は基準値を満たす支持力が得られ、大型積みブロックは得られなかったため、基礎工事を実施するものと実施しないものが出た。

クレイコートについては、路盤が強かったので予定していた工事をやらないで済んだ。その浮いたお金で園庭を砂でなく良いものにしてしようということなのか。

今回の契約変更は、減額がいくらかで増額がいくらだったのか。

設計額については非公表なので、詳細な内容についての説明は控えたい。

その通りです。

【質疑】

問 クレイコート方式を採用するということが、どういふものか。

答 鏡石の小学校でも採用されているが、透

【討論】

― 反対討論 ―

田中議員 この変更契約の増減の内容の説明が極めて不十分である。



特に総体的には相当大きな事業であり、答えを控えて明らかにしないケースが多々見受けられるのが問題である。

― 賛成討論 ―

江田議員 町民の税金を、できるものは減額して、しっかり幼保施設を造ってほしい。

角田議員 クレイコート化は了としたい。ただ子どもの健康と安全、そしてより町民の血税がきちんと使われるよう精査を進めていただきたい。

江田議員 町民の税金を、できるものは減額して、しっかり幼保施設を造ってほしい。

【採決】
賛成10人、反対1人で可決しました。

交流のページ



昭和25年 改築祝記念／中里 渡辺幸雄氏提供

昭和25年、浅川警察署改築落成時の記念写真です。現在は元吉田酒店向いの駐車場です。

古里 写真館

Vol. 3

Photograph

— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上で紹介させていただきます。

浅川町議会事務局

36-1182



昭和37年代？ 白山比咩神社例大祭／荒町 上野正春氏提供

浅川駅前目貫通りでの秋祭りの出物のです。多勢の皆様が楽しんでいる風景です。

あの提言はどうなってるの？

国道の車両感応式信号機を
わかりやすい信号機に

平成18年9月定例会
平成21年3月定例会



答

国道118号交差点の
車両感応式信号機は、感
知中の文字がはつきり表
示される信号機を県に要
望していく。

問

国道の3カ所の信号機
は車両感応式になってい
るが、感知中の赤文字が
小さくて認識するのが困
難。大きな文字の信号機
を。

横町下、みのわ地内の、
ボックス内の文字が
見やすく改良された
信号機



議会傍聴においでください

次の定例会は3月2日(木)から、一般質問は3日(金)の予定です

佐竹義宣よりの褒状

— 佐竹下の最後の大平城の戦い —

浅川町里白石
郷土史家

川音正平 さん

— 寄稿 —

掲載した文書は、常陸（茨城県）佐竹家の城主義宣（義重の嗣子）から、浅川次郎左衛門への褒美としての書状である。

読み下し文で示すと「この度、大平の地その方の稼の所は勿論に候。依下のもの迄辛勞走り廻りの儀、実もつて大慶の至りに候。斯の如くの段申し理べくとして、一札以て申し届け候。恐々謹言」とある。

この大平城（現郡山市大平町）の戦いは、天正17年（1589）5月から6月にかけての戦いで、浅川豊純が佐竹側としての最後の奉公で、戦功に対する褒状である。

佐竹と石川・浅川・須賀川の連合軍は、伊達側の田村月斎の孫信栄が守る大平城を攻めた。佐竹勢の攻撃は烈しく、信栄は善戦したが城を支えきれず落城してしまった。

この戦いの後、伊達政宗の主力は会津へと進軍し、6月5日磐梯山の麓「摺上原の戦い」で、会津芦名義広（義重の次男）を大敗させ、佐竹氏に大打撃を与えた。

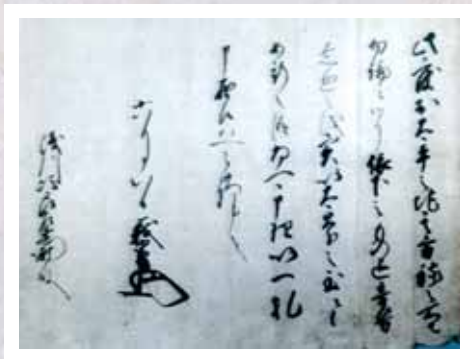
次いで、政宗は天正17年10月、伯母である二階堂後室が守る須賀川城を攻め落とし佐竹氏の勢力を一掃した。

11月4日には、石川昭光が政宗よりの起請文を受け、佐竹から離れ伊達側に服属することになった。

在地領主として小さな浅川城主も生き延びる手だてとして、密かに政宗に使者を遣わし、12月27日政宗からの起請文と、父廉純への懇ろな書状も受けて昭光と同じく政宗の勢力下に入り、佐竹を離脱したのである。

佐竹は「浅川次郎左衛門逆意、是非に及ばず候」と激怒し、鮫川の城主などを誘い、天正18年正月より浅川城が、

佐竹勢の総攻撃を受けることになり、落城はしなかつたものの、三の丸の虎口まで攻め入れられた熾烈な戦いであった。

編集
後記

町民の皆様謹んで新春のごあいさつ申し上げます。広報委員一同心新たに発行にがんばりますので御協力よろしくお願ひします。本年が町民の皆様にとって幸多き年でありますように心からお祈り申し上げます。
水野秀一



議会会議録は中央公民館図書室でご覧いただけます。町のホームページでも見ることができます。